



大阪市立

小路小学校

校長名 | 湊 健次

所在地 | 生野区小路2-24-40

電話番号 | 06-6752-0061

FAX番号 | 06-6751-8751



通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安) 40人以上

学校公開日※ 9月16日(水) 10:45～11:30
その他、随時ご連絡いただければ対応いたします。

学校説明会※ 9月16日(水) 10:30～10:45
その他、随時ご連絡いただければ対応いたします。

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。



校長先生のメッセージ

明治6年11月15日に設立し、令和8年度には創立153年目を迎えた歴史の古い学校です。地域とのつながりが深く、「子どもは地域の宝」を合言葉に、学校、保護者、地域一体となって子どもを育てていこうとする姿勢に支えられた学校です。総合的読解力や国語科の学習に力を入れ、学力の向上を図っているほか、音楽発表会や音楽集会などの活動にも力を入れており、特に「心の教育」に積極的に取り組んでいます。

教育目標・重点目標・校訓・めざす子ども像

教育目標

つながり合い、認め合い、学び合う教育の創造

重点目標

- 豊かな心をはぐくむ教育
- ・安全で安心できる学校教育環境を実現する
- ・「学校に行くのが楽しい」と思う児童を増やす取り組みを行う
- ・いろいろな国や地域の文化やことばの違いを大切にし、つながりを深める教育を推進する
- 学力・体力向上に向けた教育
- ・話し合う活動を進んで行う学習を充実させる
- ・国語科・総合的読解力の学習を通して、思考力・判断力・表現力を育成する
- ・運動やスポーツが好きな児童を育成する

校訓

- 心も からだも すこやかな子ども
- 何でも 進んでする子ども
- 思いやりのある子ども

主な学校行事

4月	入学式
5月	校外学習 土曜授業（防災・引取訓練） 小路たそがれカーニバル（地域行事）
6月	いじめについて考える日 いのちについて考える日 5年臨海学習 校庭キャンプ（PTA行事）
7月	ラジオ体操（PTA行事）
9月	小路たてわりまつり
10月	運動会 校外学習
11月	修学旅行 劇鑑賞会
12月	クリスマス会（地域行事） 国際理解発表会
2月	卒業遠足 小路冬まつり（PTA行事） 音楽発表会（土曜授業）
3月	卒業を祝う会（児童会行事） 卒業式

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

性別	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
男子	17.69	26.33	39.39	45.83	60.22	8.61	161.42	25.11	62.44
女子	16.84	21.74	39.21	35.79	34.35	9.59	133.00	13.63	54.68

結果概要

●男子は8種目すべての項目で国、市平均を上回る結果となりました。また男子では、5段階で評価されるなかで最も優れたAランクの成績の児童が全体の1／3以上で、下位のD、Eランクの児童はいませんでした。●女子は8種目中5種目で国、市平均を上回る結果となりました。しかしながら分析した結果からは「すばやさ」や「ねばり強さ」に課題があることがわかりました。●「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きか」に対し、男子はほとんどの児童が「好き」と回答していたが、女子では半数以下となっていました。女子では「1日の運動時間が40分未満」と回答した割合が約3割であったことから課題が浮き彫りになりました。

標準服はありません

令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

平均正答率（％）	国語	算数	理科
	62	53	53

結果概要

【国語】●昨年度と比較し、成績の向上が見られており、市平均に近い結果となりました。

【算数】●昨年度と比較し、成績の向上が見られました。

【理科】●市平均に近い結果となりました。内訳としては、得意な児童から、より一層の理解が必要な児童まで幅広く分かれたものとなりました。

【その他】●アンケート結果では「学校に行くのは楽しい」と回答した児童の割合が市平均に比べ高い結果となりました。●学校外での学習時間が少ないといった課題が見受けられたため、各家庭とも連携しながら改善に取り組んでいきます。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

【全体】短時間集中してプリントなどに取り組む時間を設けているのが全体的に効果を発揮しました。

【国語】児童が「学校に行くのが楽しい」と思うような授業になるよう、教員の授業力の向上に日々取り組んでいます。今後も、児童が自ら進んで課題に取り組み、仲間と意見を交わしながら、学んだことを生かして深く考え抜く授業づくりを実践してまいります。

さらに、言葉の力や読解力の向上といった基礎的な力が身につくよう、朝学や短時間集中学習（モジュールタイム）などで、音読や視写、言葉のプリントなどを行っています。

【算数】基礎、基本を身につけるための放課後学習、モジュールタイムが成績向上につながっています。今後もスキルアップテスト（本校独自の作成プリント）の取組を進めていくほか、予習学習や家庭学習にタブレットの活用をすすめていきます。

【理科】観察や実験の結果を、児童自身の力で表やグラフ等にまとめるといった学習をすすめる他、自分から資料を探したり活用したりといった内容にも積極的に取り組みます。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

子どもたちの運動意欲を高めていく取り組みとして、成長段階に応じたバランスの良い内容、運動の楽しさを実感できるような内容の授業づくりに努め、結果として、体力増進の取り組みとなるようつなげていきます。

特に女子児童については多くの課題が見られたため、取組を進めていきます。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- ポジティブ行動支援を研究し、子どもの自尊感情を高める
- 基礎基本の学力の定着と自己肯定感を高め、学ぶ意欲を高める授業改善
- 音楽教育と生活指導の充実による「思いやりのある子ども」の育成

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87％以上にする。
- 「大阪市いじめ対策基本方針」に基づいた対応を行っていく。

- 小学校学力経年調査における「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切にし、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を82％以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を81％以上にする。

- 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。

- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90％以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70％以上にする。

- 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月25時間以下とする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

●音楽活動の取組

本校では、日々の音楽科の授業に加え、音楽発表会（学年ごとの演奏や全校合唱など）の取組を行っています。また、課外活動として「小路鼓笛隊」があり、活発に活動しています。このような音楽活動により、子どもたちに「できた!」「楽しい!」という達成感、充実感を味わわせ、友達とかかわり合い、高め合う学びの場とすることができています。



特色ある学習活動

●短時間集中学習（モジュールタイム）や、子ども新聞を使った学習、読書活動の取組

学力定着のため、短い時間に集中して基礎問題を解いたり、子ども新聞を読んで自分の考えをまとめる学習などに取り組んでいます。

また、子どもたちが数多くの言葉や文章に触れる機会がもてるよう、教室前に「新聞コーナー」「読書コーナー」を設けています。



家庭・地域等との連携

●PTA、地域との連携

地域の皆さまには「子どもたちのために」「子どもは地域の宝」を合言葉に熱心に活動を行っています。学校施設を利用した校庭キャンプや冬まつりなどのPTA主催行事や、小路たそがれカーニバルなどの地域主催行事などが多く行われています。また、PTAや地域とのつながりがとても深く、地域の方々にゲストティーチャーとして来ていただいたり、登校の見守り活動により、安全確保の協力もいただいております。

特色ある学習活動

●国際理解教育の推進

本校は国際理解教育にも取り組んでいます。高学年の総合的な学習では、様々な国や地域について、調べ・まとめ・発表する学習を行っています。このような多文化共生教育に取り組んでいる一方、日本の伝統的文化的学習にも力を入れています。

本校は日本語指導センター校として、本校の子どもだけでなく日本語指導の必要な他校の子どもたちも学んでいます。



家庭・地域等との連携

●豊富な課外活動

伝統ある課外活動クラブ「小路鼓笛隊」のほか、放課後にはグラウンド・体育館を利用したサッカー、ミニバスケットボール、ドッジボールが行われており、さらに進学先の東生野中学校ではラグビースクールも行われているなど、いろんなスポーツに参加することができます。

